

城下こうさくメルマガ登録開始! ご登録をお待ちしております。

●空メールによる「城下こうさくメルマガ登録方法」についてご説明します。



①まず、QRコードを読み取って、記載されたアドレスに空メールを送ってください。
 ②次に折り返し、ご登録者様宛に本登録をお願いするメールが届きます。



③そのメールに記載されたメルマガ本登録サイトにアクセスして、本登録してください。
 ④ご登録者様宛に、メルマガ登録サイトから本登録完了のメールが届きます。
 ⑤これら①～④の手順に従って本登録完了のメールが届いたら、メルマガ登録が完了となります。

※ガラ携もやり方は同じです。
 ①～④の手順に沿って、仮登録から本登録まで終了してください。
 下記のQRコードからどうぞ!



城下こうさくホームページのご案内!

皆さまの熊本県政へのご要望・ご意見を心よりお待ちしております。

●熊本県議会議員《熊本市北区選出》
城下こうさく 熊本県民の身近な代弁者
 Shiroshita Kousaku

●ホットライン
TEL 090-8661-7722
 お気軽にご相談ください。

プロフィール PROFILE | 政策 POLICY | 活動報告 ACTIVITY REPORT | 県議会通信 COUNCIL NEWS | 本会議会議録 COUNCIL PROCEEDING

常に全力投球です!

活動報告 RSS

いよいよ明日、代表質問
 2015年9月16日 [活動報告]
 明日9月17日、午前10時から私が県議会で代表質問を行います。本日の県議会で蒲島知事が3選出

熊本県 公明党

●ホットライン (お気軽にご相談ください)
 県議会/096(333)2645・FAX096(385)9767・携帯電話/090-8661-7722
 ●ホームページ <http://www.shiroshita-kousaku.net/>
 ●メール shiroshita@kumamoto-komei.net



しろしたこうさく 城下広作 県政報告誌

県民の身近な代弁者
熊本県議員
 熊本市第1選挙区選出
 熊本県庁 〒862-8570
 熊本市水前寺6-18-1
 Tel.096-333-2645
 Fax.096-385-9767

県民の身近な代弁者

2015年 10月発行

第70号



ご挨拶

仲秋の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は
 大変お世話になっております。さて、9月定例県議会も9月10日に開会し10月6日に閉会しま
 した。その間、台風や大雨による被害が全国を襲いました。改めて、被害に遭われた皆様
 方にお見舞いを申し上げますとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

近年は、過去に例のない異常気象が頻繁に起こることから、一人一人が、今まで以上に防災意識を高める
 必要があると思います。私はこの9月議会で代表質問を行いました。その質問の中で、「防災に強いまち
 づくり、県民が安心して暮らせる県土づくり」を視野に入れた問題点を取り上げました。これからは、県民
 の皆様が安心安全な生活が出来るよう、必要な対策を講じるよう訴えて参ります。
 今後とも、変わらぬご支援、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成27年10月吉日
 県議会議員(公明党)城下広作

9月の闘い! 議会代表質問・要望・懇談に奔走!!



9月23日、秋野参議院議員と天草市や苓北町を訪問、中村五木天草市長や田嶋章二苓北町長、天草市の一般廃棄物処理業者、商工会議所、商工会、建設関係や観光協会、薬剤師会関係と要望・懇談会を行いました。

「水銀フリー熊本宣言」に向け、各種団体への研修会実施!



9月2日、グランメッセで「水銀フリー熊本宣言」の取組みとして、県内の関係団体を集めた研修会が実施され、私も参加しました。

大分駅立体事業完成による新たな駅前空間完成!!



9月3日、鉄道高架化が完成した大分駅に視察に行ってきました。ホテルとショッピング機能が整備され、賑わいを見せていました。

福岡・熊本を結ぶ新たな幹線道路、有明沿岸道路に期待集中!



9月13日、荒尾市に於いて、有明沿岸道路II基工の式典が開催され参加しました。有明沿岸地域の活性化に寄与する道路です。

私たちの土地財産をプロの立場で支える集団・土地家屋調査士!



9月19日、公共嘱託登記土地家屋調査士協会の総会に参加しました。県民の土地や家屋の財産を守る重要な立場で頑張っておられます。

9月定例県議会 「城下広作」関連記事

水銀を使わない社会へ
含有製品の回収を



城下議員

熊本県議会で城下議員

自治体における13年度の蛍光管の回収状況に言及し、「回収制度がうまく機能していない自治体がある」と指摘した上で、県民が納得して回収に協力できるよう、詳しい説明を行うなどの対応策を県に求めた。

これに対して浦島知事は「県民対象の講演会や、体温計等水銀含有製品の回収キャンペーン実施など、回収促進を進める」と答弁した。

公明新聞9/30付

高齢者の居住移転の論議!!

県版「地方創生総合戦略」

県は人口減少対策の5カ年計画となる県版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を10月中旬に策定する。地方創生に向けて市町村との連携も求められる中、17日の県議会で2人の議員が県の取り組み状況をたたき出した。

公明党の城下広作氏（熊本市1区）は代表質問で、医療や訪問看護の提供が難しい地域が県内に6カ所あると指摘。1973年には旧牛深市（現天草市）の離島に住む25世帯97人が、電力調達の困難などを理由に市中心部へ集落ごと移転した事例もあるとして、「点状する高齢者世帯に、医療サービスが整った地域への移転を勧めてはどうか」とたたき出した。

高齢者の移住、就農者確保— 細部に踏み込み論戦を

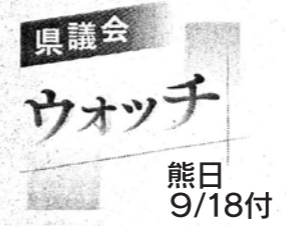
浦島郁夫知事は「高齢者向け住宅の立地促進などで、より良好なサービスが受けられる地域への居住移転を支援している」と答弁。城下氏は終了後も「住み慣れた地域から離れたくないという本人の思いもあるが、不便な場所からの高齢者の住居移転は避けられない。今までにはない大胆な発想も必要になってくるだろう」と議論の必要性を訴えた。

自民党の浦田祐三子氏（玉名市区）は一般質問で、農業の人材確保という観点からアプローチ。実家の農家を継ぐ「親元就農者」の確保について、県の考え方を聞いた。

濱田義之農林水産部長は「親元就農者は農地や農業機械など経営基盤の引き継ぎが容易で、地域の定着率も高い。県立農業大学校に親元へのUターン者向けの新コースを設けるなどして育成を支援する」と答えた。

人口減少対策は多岐にわたる。高齢者世帯の移住や就農者確保だけでなく、あらゆる分野に関する手だてが必要だ。県民の生き方に直結する問題に県はどう挑むか。県版総合戦略の策定に向けて、細部にも踏み込んだ論戦が期待される。

（亀井悠吾）



阿蘇火山噴火災害現地調査!!



風評被害の実態探る

阿蘇山噴火で江田氏ら 宿泊キャンセル相次ぐ

公明党阿蘇山噴火災害管理（衆院議員）は19日、今戒本部の江田康幸本部長代理（衆院議員）は19日、今月14日に発生した熊本県の阿蘇山・中岳第1火口の噴火による観光業への影響を調べようと、同県阿蘇市の阿蘇プラザホテルを訪れ、稲吉淳一社長と意見交換した。水室雄一郎、城下広作、噴火による観光業への影響について話を聞く江田氏（左から2人目）ら19日 熊本・阿蘇市

前田憲秀の各県議と森元秀一市議が同行した。席上、稲吉社長は「噴火による風評被害で宿泊予約のキャンセルが相次いでいる」と窮状を吐露。特に1カ月先に予定されていた中学校の修学旅行が取り消しになったことに触れ、「これから空室を埋めるのは困難。火山と共にある阿蘇観光の魅力は正しく理解していただければ」とため息を漏らした。

江田氏は「正確な情報を国内外へ発信できる体制整備を国に求め、阿蘇に観光客が戻ってくるよう取り組みたい」と語っていた。

公明新聞9/20付

アジアと幅広い交流を推進!!

県とインドネシア・バリ州

交流促進で覚書締結へ



浦島郁夫知事は17日、国際観光地のインドネシア・バリ州と10月15日に国際交流促進覚書（MOU）を締結することを明らかにした。共通する主産業の観光、農業や教育分野で連携する内容で、幅広い経済交流につながる狙い。

バリ州は首都ジャカルタがあるジャワ島の東側に位置し、人口404万人（2012年）。ことし6月、浦島知事らが観光PRや経済界との交流を目的に現地を訪ねた際、パステイカ州知事と連携方針を確認していた。県国際課によると、玉名市出身の実業家、河野洋子スリアワンさんの橋渡しなどで早期の締結が実現した。県内でも増加する外国人観光客への対応など国際観光地のノウハウの習得や、県内農水産物の輸出拡大などが期待できるという。パステイカ氏が県庁を訪れ調印する。

県議会代表質問で公明党の城下広作氏（熊本市1区）に答えた。（並松昭光）

9月議会・代表質問

- 質問項目 9月17日
- 知事選出馬について.....(知事)
 - 「まち・ひと・しごと」地方創生について.....(知事)
 - 市町村との連携とコンシェルジュの効果
 - 若者の都市部への流出止めと都市部高齢者の地方移住推進
 - 県内高齢者の居住移転
 - 仮称「地方版政労使会議」の創設
 - 3県から熊本市への権限移譲と道路整備について.....(知事)
 - 権限移譲の行方
 - 道路整備
 - 連携中枢都市圏構想
 - 国土強靱化地域計画について
 - 計画の方向性.....(知事)
 - 建設業界の今後の在り方.....(土木部長)
 - 廃棄物処理対策について
 - 水銀フリーの推進.....(知事)
 - 鉛対策.....(環境生活部長)
 - 太陽光パネル対策.....(環境生活部長)
 - 県の観光戦略について.....(知事)
 - 「温泉アイランド九州」の取り組み
 - クルーズ船の対応
 - ミラノ博の対応
 - 県観光物産館
 - インドネシアとの交流について.....(知事)
 - 教育問題について
 - 総合教育会議の開催.....(知事)
 - いじめ問題.....(教育長)
 - スマホ対策.....(教育長)
 - ストレスチェック制度の取り組みについて
 - 県職員等への対応.....(要望)
 - 企業への対応.....(要望)